

富山大学和漢医薬学総合研究所 助教（天然物創薬学領域・天然物化学）
候補者の公募について

1. 募集人員 助教1名（任期：5年任期、再任可（ただし1回限りとする））

2. 所 属 学術研究部薬学・和漢系（和漢医薬学総合研究所）

3. 専門分野 天然物化学・構造生物学

4. 応募資格

- （1）博士の学位を有する者（着任時までに学位取得見込でも可）
- （2）天然化合物の生合成酵素の研究と蛋白質の立体構造解析、またはそのいずれかにおいて実績を有し、これらを基盤として天然物創薬研究を推進する意欲のある者
- （3）国際感覚に富み、国際学術交流に意欲がある者
- （4）大学院修士課程及び博士課程における教育・実験指導等ができる者
- （5）科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
- （6）英語による教育・実験指導等に意欲がある者（日本語能力は必須でない）
- （7）地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
- （8）入学試験問題の作問、点検等に寄与できる者
- （9）外国人留学生の教育・指導に意欲がある者
- （10）教養教育に貢献できる者

5. 採用日（予定）

令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期

6. 提出書類

応募者は、以下の書類を提出してください。

- （1）履歴書（別紙様式1）
- （2）研究・教育歴（様式任意）
 - ・学位（学位名、取得年月日、授与大学、学位課題名を記入）
 - ・研究分野
 - ・在外研究歴（期間、国名、受入機関名及び身分等を記入）
 - ・所属学会（期間及び役職名を記入）
- （3）教育研究業績書（別紙様式2）
- （4）代表的論文の別刷（3編）
- （5）科学研究費補助金及び財団等の研究費の受給状況（別紙様式3）
研究種目名（科研費以外の研究費については資金制度名）、件名、研究課題名、代表・分担の区別、期間、獲得金額を記入
- （6）自己申告書

- ・これまでの研究の概要(A 4 用紙、2 枚程度)
- ・天然物化学と構造生物学を融合した天然物創薬研究に関する今後の方針と抱負(A 4 用紙、2 枚程度)

(7) 候補者について問い合わせ可能な研究者 2 名の連絡先
(必要に応じて推薦書を求めることがあります。)

※(1) 履歴書【様式 1】及び(5) 科学研究費補助金及び財団等の研究費の受給状況【様式 3】については、自署のうえ提出をお願いいたします。

7. 応募期限 令和 7 年 1 0 月 1 0 日 (金) 1 7 時必着

※応募状況によっては、応募期限を延長する場合があります。

8. 研究内容に関する問い合わせ先

富山大学 和漢医薬学総合研究所

資源開発分野天然物創薬学領域・天然物化学 教授 森田 洋行

E-mail: hmorita@inm.u-toyama.ac.jp

9. 応募方法

郵送、またはJREC-IN Portalの「Web 応募」機能からも応募いただけます。

※JREC-IN Portal Web応募の場合は、必要書類を 1 つのPDFファイルにまとめて、アップロードしてください。

10. 郵送(書留郵便又はレターパックプラス)の場合の書類送付先

〒930-0194 富山市杉谷2630番地

富山大学 和漢医薬学総合研究所長 東田 千尋 宛

※封筒の表に「和漢医薬学総合研究所助教(天然物創薬学領域・天然物化学) 応募書類在中」と朱書のこと

11. 待遇等

(1) 労働条件は、本学職員就業規則に基づきます。

(2) 給与は、学歴・職務経験等を考慮して決定します。

(3) 本学では、令和 2 年 4 月 1 日から新年俸制(退職手当を支給する年俸制)を導入しており、本公募による採用にあたっては、この年俸制を適用します。

(4) 任期は、本学教育職員の任期に関する規則に基づき、5 年、再任可、ただし 1 回限りといたします。

12. その他

(1) 講演・面接をお願いすることがありますが、その際の旅費等は自己負担でお願いします。

(2) 提出していただいた書類に含まれる個人情報、今回の選考以外の目的

には使用いたしません。

なお、応募いただいた書類は、原則として返却いたしませんので、ご承知おきください。

(3) 本件に関する照会先

①公募内容について

富山大学 研究推進部研究振興課

電話 (076) 434-7684

FAX (076) 434-4656

E-mail skenshin@adm.u-toyama.ac.jp

②給与等について

富山大学 総務部人事課

電話 (076) 445-6524

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは、以下URLをご覧ください。

〔ダイバーシティ推進センター〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

〔富山大学ダイバーシティ推進宣言〕

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>